

アーカイブ・ユーティリティーの利用方法

2006年6月7日

アーカイブ・ユーティリティーは、ファイルを圧縮してサイズを小さくしたり、逆に圧縮されたファイルを元に戻す（この作業を解凍と呼ぶ）作業を行うためのソフトウェアです。圧縮・解凍ソフトとも呼ばれます。

単一のファイルだけでなく、複数のファイルやフォルダーをまとめて圧縮したり解凍したりできます。

Vectorなどのサイトに、いくつかの無料のアーカイブ・ユーティリティーが掲載されていますので、そこからダウンロードしてインストールしておくといよいでしょう。

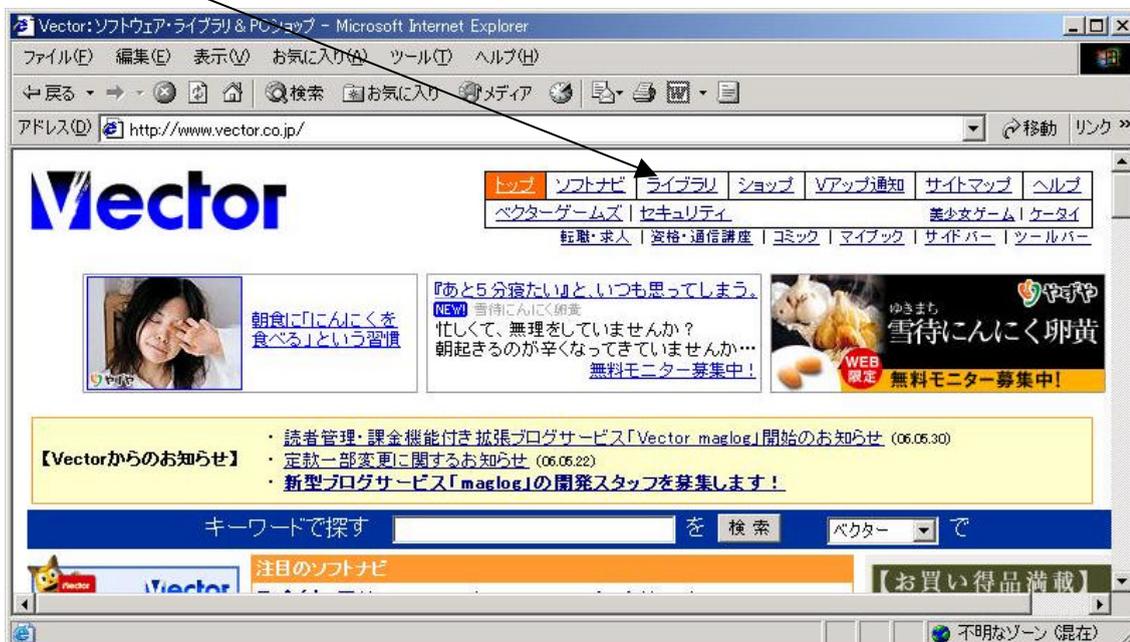
本稿では、その中から、Lhacaという無料のアーカイブ・ユーティリティーを取り上げて説明いたします。

・ Lhaca のインストール方法

1. Vector のホームページ（下記 URL）を開きます。

<http://www.vector.co.jp/>

2. 「ライブラリ」というところをクリックします。（下図参照）



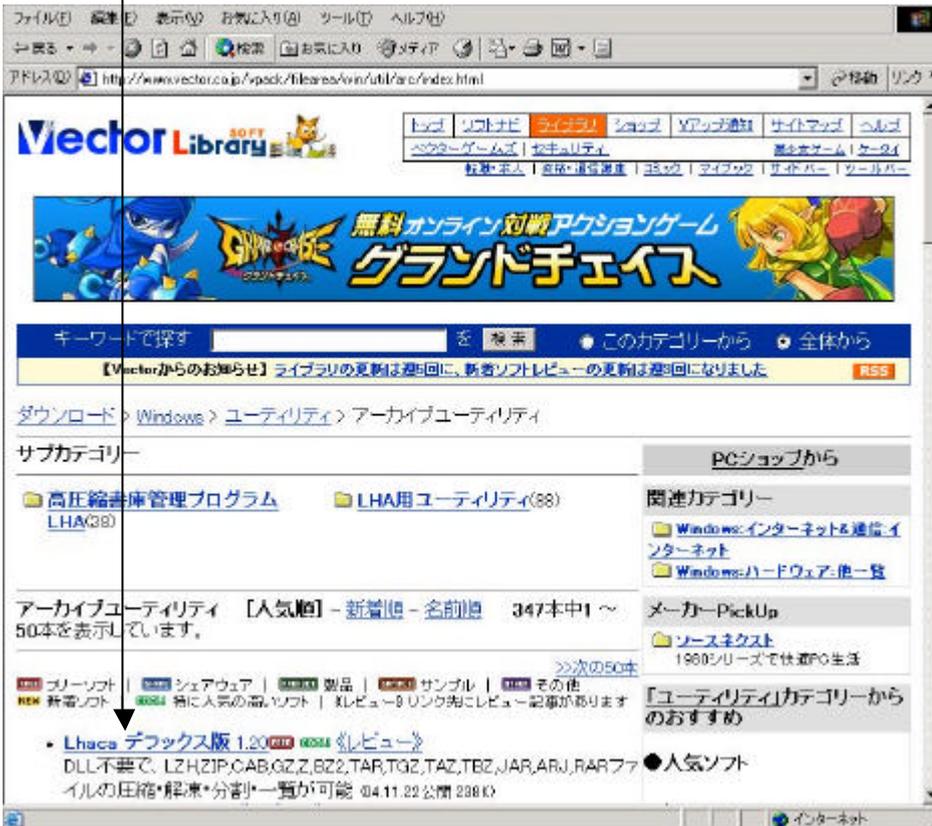
3. 「ユーティリティ」というところをクリックします。(下図参照)



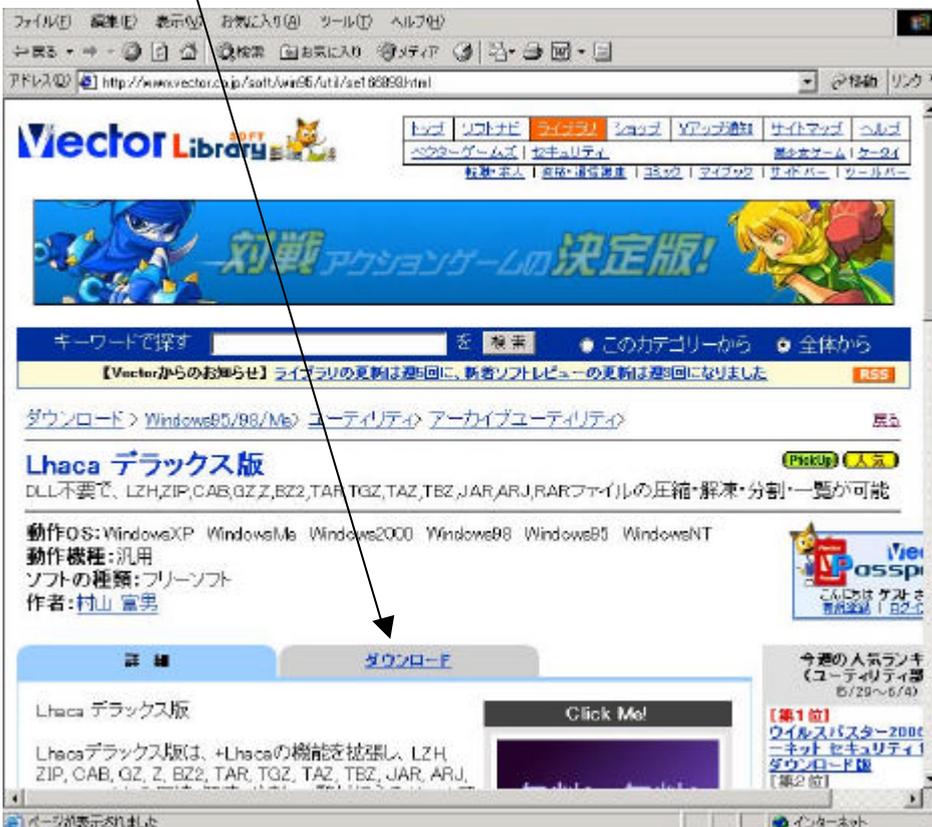
4. 「アーカイブユーティリティ」というところをクリックします。(下図参照)



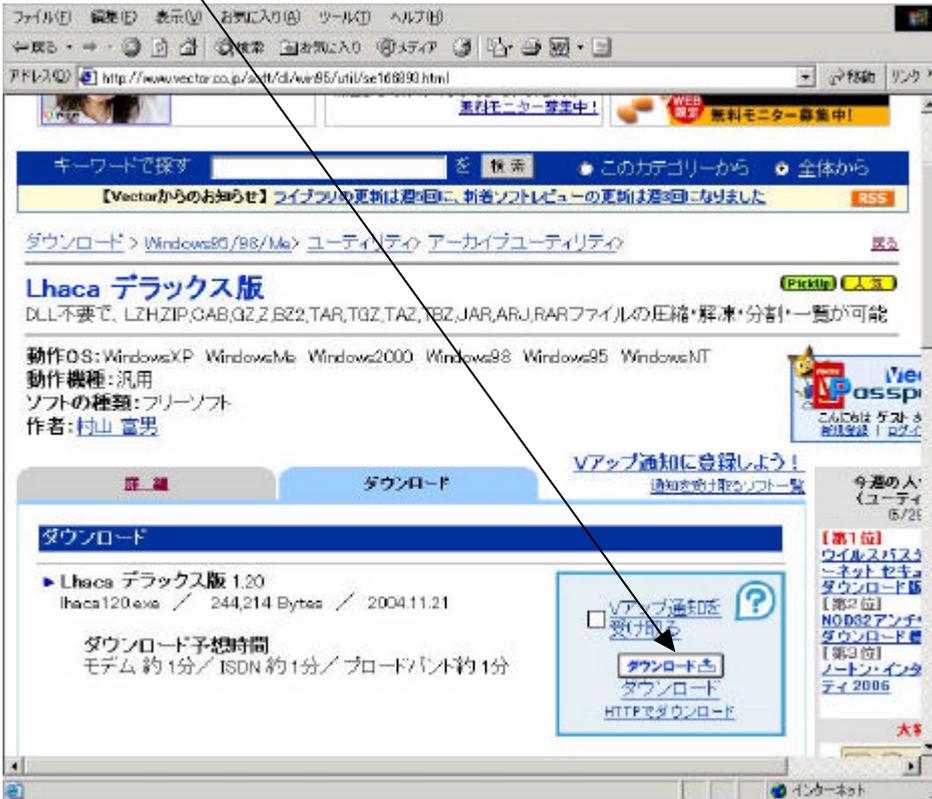
5. 「Lhaca」をクリックします。(下図参照)



6. 「ダウンロード」というところをクリックします。(下図参照)

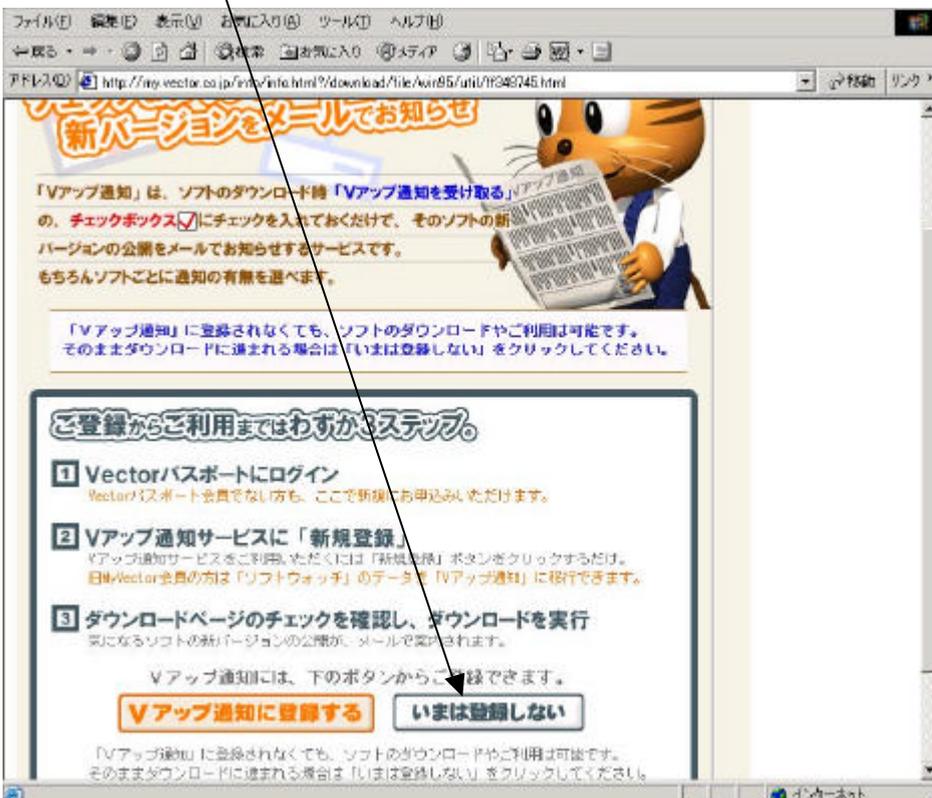


7. 「ダウンロード」というところをクリックします。(下図参照)

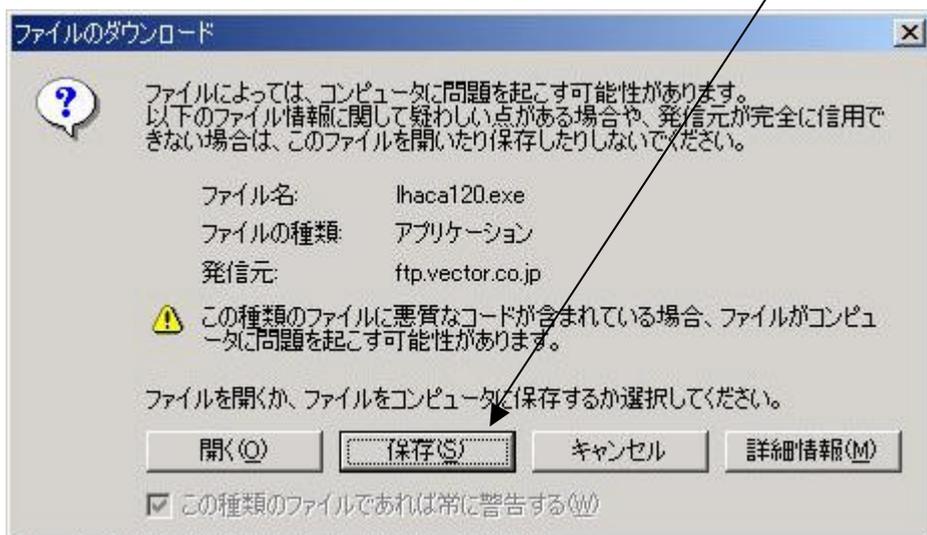


8. 「いまは登録しない」というところをクリックします。(下図参照)

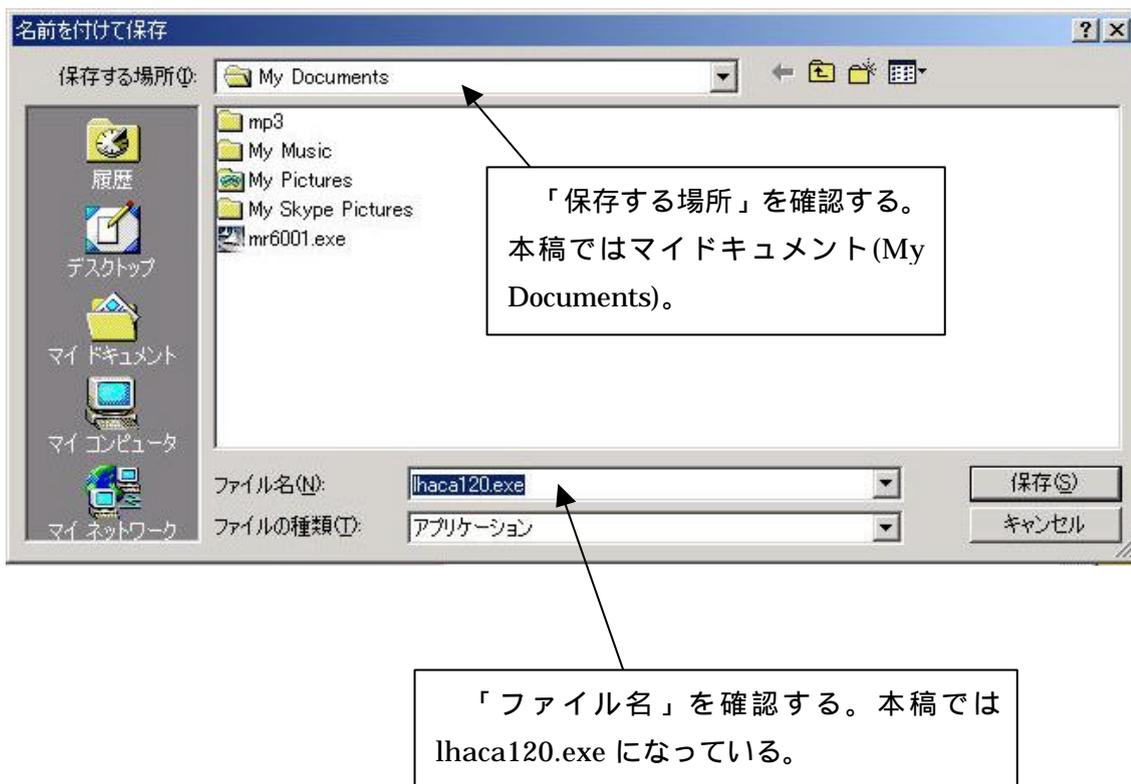
(もし、「V アップ通知に登録する」をクリックすると、アップデート情報などを受け取ることができますが、通常は必要ないでしょう。)



9. 「ファイルのダウンロード」ウィンドウが表示されたら、「保存」ボタンをクリックします。(下図参照)



10. 「名前をつけて保存」ウィンドウが表示されたら、「保存する場所」(本稿ではマイドキュメント(My Documents)とします)と「ファイル名」(本稿では lhaca120.exe とします)を確認します。(下図参照)



11. ダウンロードが完了するまで待ちます。「ダウンロードの完了」ウィンドウが表示されましたら、「閉じる」ボタンをクリックします。



ホームページももう用はないので閉じておきます。

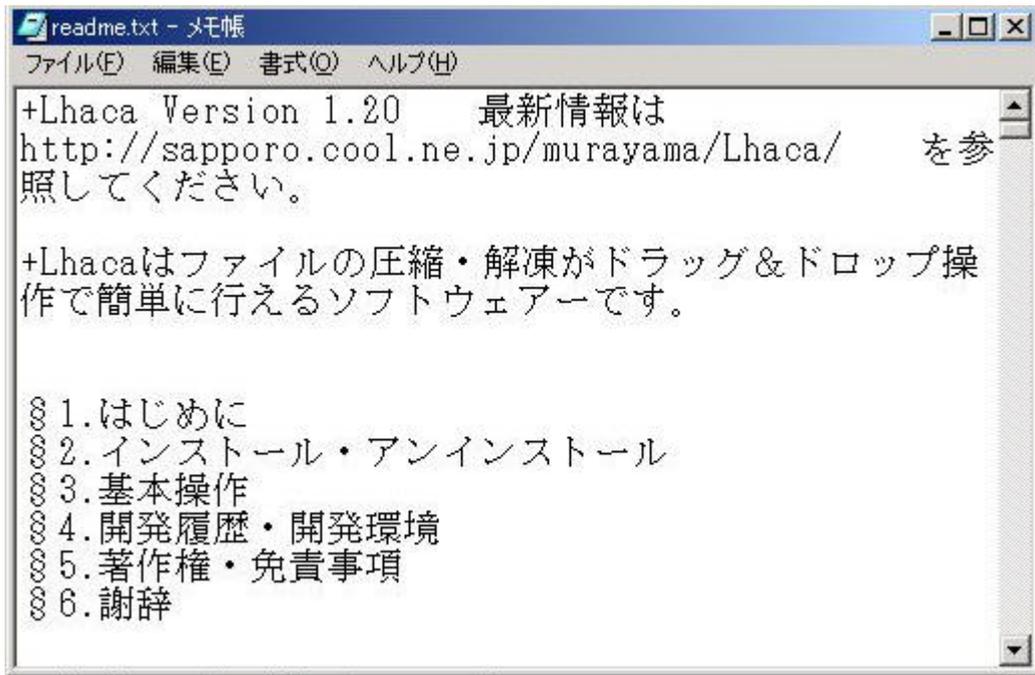
12. 次に Lhaca のインストールをしましょう。先ほどの保存場所（マイドキュメント）を開き、その中の lhaca120.exe をダブルクリックして起動します。（下図参照）



13. 「+Lhaca 1.20 をインストールします」ウィンドウが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



14. インストールはすぐに終わります。インストール完了後 readme ファイルが開きます（下図参照）ので、一読後、閉じます。



保存先のフォルダー（マイドキュメント）も閉じておきましょう。

デスクトップ上に Lhaca のアイコン（下図参照）ができていますので、確認しておきましょう。



以上で、インストール作業は終了です。

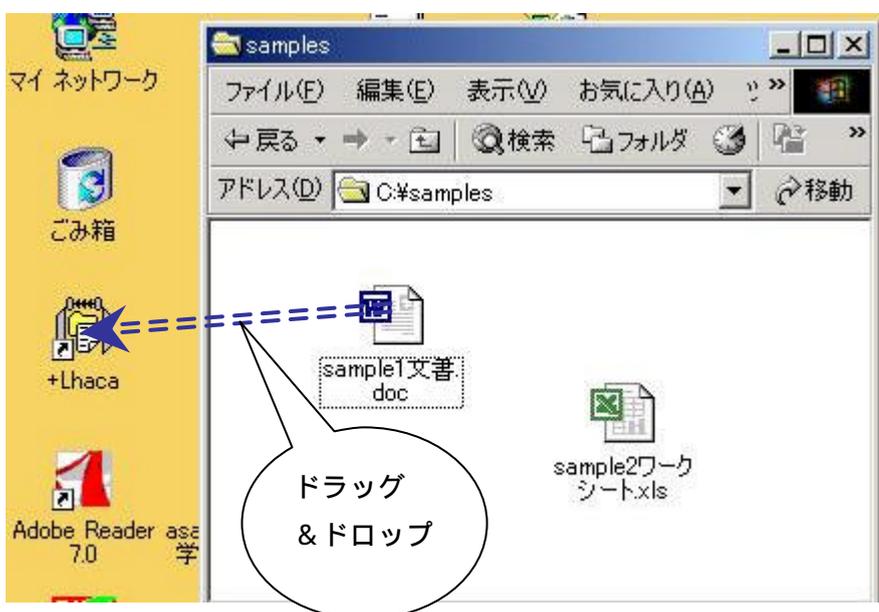
必要ならば、Lhaca の設定を変更することもできますが、本稿では、何もせずに標準設定のままにしておきます。

. Lhaca の使用方法

Lhaca では、ファイルの圧縮や解凍は以下のようにドラッグ&ドロップ操作によって行います。

[圧縮の操作]

1. 圧縮したいファイルをドラッグ（マウスポインターをアイコンに乗せ、左ボタンを押したままにしてマウスをスライドさせる）し、Lhaca の上でドロップ（Lhaca のアイコンの上（乗せた状態）で左ボタンを離す）します。

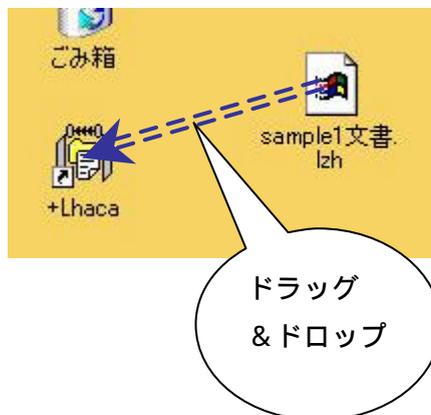


2. 圧縮されたファイルがデスクトップ上に作成されます。



[解凍の操作]

1. 解凍したいファイルをドラッグ（マウスポインターをアイコンに乗せ、左ボタンを押したままにしてマウスをスライドさせる）し、Lhaca の上でドロップ（Lhaca のアイコンの上（乗せた状態）で左ボタンを離す）します。



2. 解凍されたファイルがフォルダーに入れられた形でデスクトップ上に作成され、そのフォルダーが開かれます。

